

研究課題名	上部尿路結石症に対する経皮的尿路結石碎石術における周術期合併症に関する全国調査
研究の意義・目的	本研究では、上部尿路結石に対する経皮的尿路結石碎石術の日本の現状を明らかにするため、過去の症例のデータを蓄積し尿路結石に対する外科的治療の治療成績を調べることを目的としています。 この研究は名古屋市立大学病院を代表とした、多機関共同研究です。
研究を行う期間	機関の長の実施の許可日 ~ 2023年9月
研究協力をお願いしたい方(対象者)	2019年4月~2022年3月に、上部尿路結石と診断され、経皮的尿路結石碎石術を施行した方が対象となります。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく情報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 診療情報等：性別、年齢、身長、体重 画像検査の結果：手術前水腎症の有無、手術前尿管ステント留置の有無、尿路結石部位、結石サイズ(最大長径)、結石の硬さ(CT値：HU) 手術方法：術式、体位、穿刺方法、トラクトサイズ、トラクト本数、手術時間 (トラクト：大きな結石(通常2cm以上)やサンゴ状結石が腎臓に存在する時に、腰部の皮膚から腎ぞうの中の尿の通り道まで穴をあけて作るトンネル状のもの)
情報の他機関への提供	この研究は名古屋市立大学泌尿器科へいただいた情報を提供します。その際は、特定の個人を識別できない形で提供します。
この研究を行っている共同研究機関	研究代表機関・研究代表者 名古屋市立大学院医学研究科 腎・泌尿器科学分野 講師 濱本 周造 その他分担機関：日本泌尿器内視鏡・ロボティクス学会代議員が在職する施設 (日本泌尿器内視鏡・ロボティクス学会ホームページ www.jsee.jp)
情報を管理する責任者	名古屋市立大学院医学研究科 腎・泌尿器科学分野 講師 濱本 周造
本研究の利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪公立大学大学院医学研究科 泌尿器病態学 (担当者氏名) 行松 直 電話番号：(06) 6645-2121 (代) メールアドレス：naoyukimatsu@gmail.com